

プロダクション部会 ご報告資料

平成21年10月14日



前回の部会・WGについて

【第10回プロダクション部会】

■日時 : 平成21年9月24日(木)16:00～17:30

■場所 : DSC事務局 会議室(赤坂)

■議題 : ①今後の取り組みについて
②各WGの活動方針について

【第1回コンテンツ演出WG】

■日時 : 平成21年9月28日(月)16:00～18:00

■場所 : DSC事務局 会議室(赤坂)

■議題 : ①秋葉原ワーキンググループ実施の実証実験との連携
②今後の運営方針の具体化

第一回デジタルサイネージアワード(案)について

第一回デジタルサイネージアワードは、国内のデジタルサイネージ事例の中から、優秀な作品を選出し、表彰することにより、業界関係者へのデジタルサイネージの啓蒙とデジタルサイネージ市場の認知度向上を目的として開催いたします。

- 募集期間 : 2009年10月下旬～11月30日(月)
- 応募条件 : 2009年11月30日までに、1度以上公開・デモを行ったデジタルサイネージ作品
(前回のプレアワード受賞作品を除く)
- 応募方法 : 2009年10月下旬公開予定のデジタルサイネージアワードキャンペーンサイトの
専用フォームからエントリーを受付
- 各 賞 : コンテンツ部門(3作品)/ 技術部門(3作品) / 景観部門(3作品)
特別賞(スポンサー賞) ※特別賞は、協賛企業により表彰作品数が変動します。
- 審査方法 : コンソーシアム会員による投票形式(2009年12月1日(火)～12月8日(火))
※同一コンテンツへの複数票の投票があった場合、その票は無効とします。
- 表彰式 : 2009年12月14日(月) 時間未定 慶應大学 講堂東館(仮)
- 主 催 : デジタルサイネージコンソーシアム

第一回デジタルサイネージアワード 表彰式(案)

第一回デジタルサイネージアワードにつきましては表彰式だけではなく、各種セミナーを併設することにより、皆様にご参加いただける内容を検討しております。

【第一回デジタルサイネージアワード表彰式 & セミナー(案)】

■ 日 時 : 平成21年12月14日(月)13:00～17:00

■ 場 所 : 慶応大学 東館講堂

■ 内 容 : 13:10～13:40 セミナー1
13:50～14:30 セミナー2
15:00～16:00 表彰式
16:00～17:00 各社講演

※内容につきましては現在調整中です。

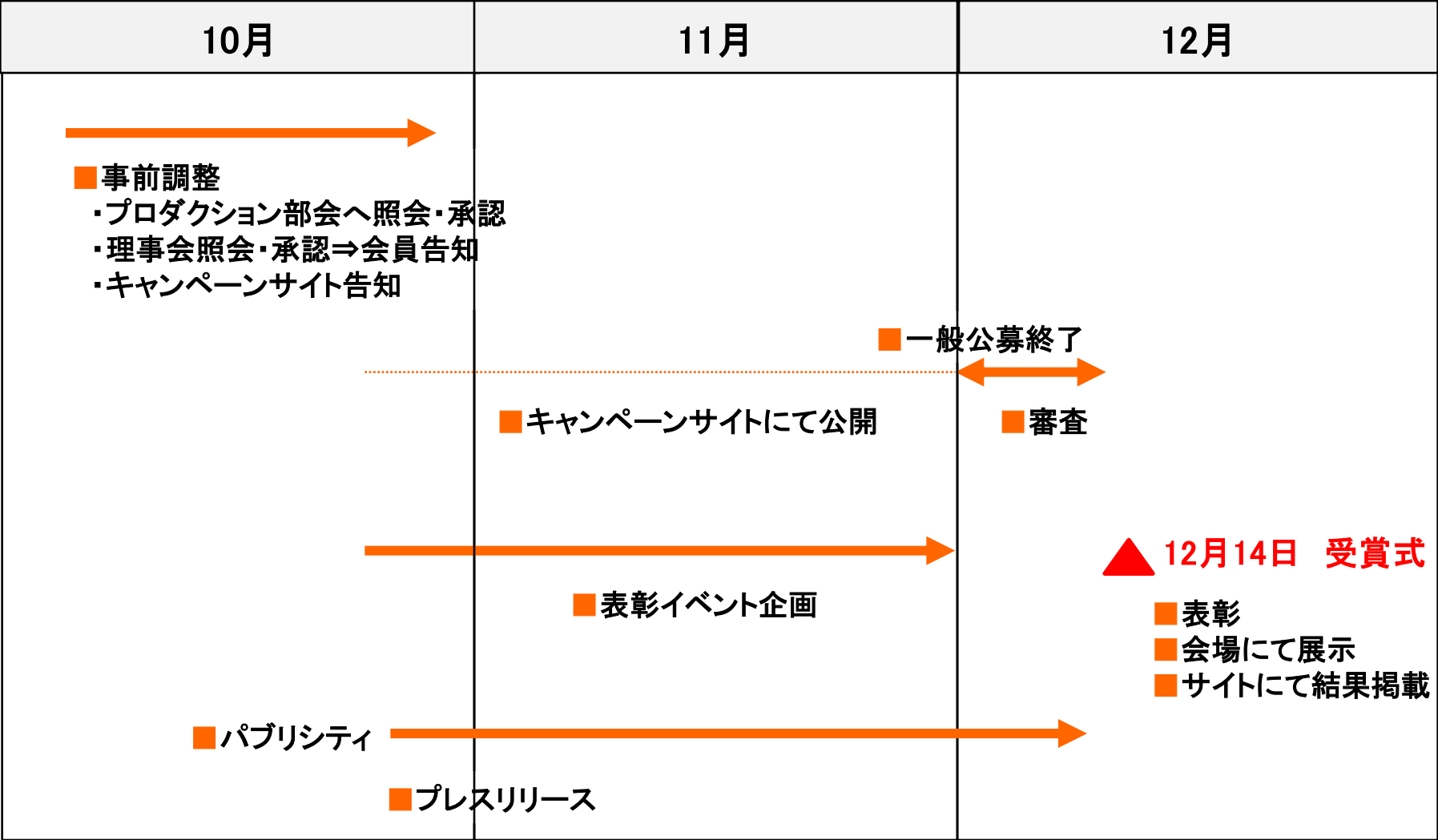
■ 司 会 : 石戸さま

■ 主催者挨拶 : 中村理事長

■ プレゼンター : 各理事に依頼予定

第一回デジタルサイネージアワード スケジュール(案)

デジタルサイネージアワード実施線表



第一回デジタルサイネージアワード 協賛プログラム概要(案)

協賛プログラム概要

メニュー	金額	ゴールド	シルバー	備考
		50万円	30万円	
特別賞命名権		○	○	
企業/商品 リンク設置		○	○	サイト等にロゴを掲載します。
協賛企業 ロゴ掲載		○	○	ロゴの大きさは、ゴールド:大ロゴ、シルバー:中ロゴとします。
商品紹介(10分)		○	×	
商品関連 配布物		○	×	

【オプション】

ライブドア 特集サイト記事掲載	1記事:35万円にて掲載可能。 ※6社以上の掲載必須。
-----------------	--------------------------------

【参考】コンテンツのご提出方法(案)

第一回デジタルサイネージアワードへのエントリーに際し、下記のとおりサイネージコンテンツおよびプレゼンテーション資料をお送りいただきます。

【ご提供いただく素材】

■プレゼンテーション資料



Power Point

または



Word



実際に公開された際に
撮影した、サイネージ
コンテンツの写真2, 3枚



■デジタルサイネージコンテンツ



WMV

または



FLV

【実際の投票時の表示例】

■タイトル

○○○○○○○○○○

■企業名

○○○○株式会社

■アピールポイント

○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○

デジタルサイネージ
コンテンツ

※WMV or FLV形式

サイネージ
写真①

※JPEG

サイネージ
写真②

※JPEG

※素材の送付につきましては、ファイル転送サービス等をお願いいたします。

第1回コンテンツ演出WGについて

■WGリーダー: Imagicaイメージワークス 喜多村様

■WGメンバー: オリンパス様、伸和エージェンシー様、NGC様、アートファイブ様、
メディアコンテンツプラン様、ニューフォリア

【概要】

デジタルサイネージコンテンツの効果的な表現方法とコンテンツのビジネス展開について広範に議論し静止画、動画、モーショングラフィック、文字情報等の様々な表現を持つデジタルサイネージの可能性を追及します。

【活動1】

ロケーション部会、指標部会の実験と連動し、効果的なデジタルサイネージコンテンツについて知見を収集します。

【活動2】

メンバーの実際の制作物を通じて研究を共有します。

【活動3】

外部の有識者を招いて勉強会を開催する予定です。

【活動4】

その他、アワードと著作権WG以外のプロダクション部会のテーマ全般を取り扱う予定です。

権利処理WGについて

■WGリーダー: 第一興商 中野様

■WGメンバー: 博報堂様、プロスタTV様、アートファイブ様、エンタク様、ニューフォリア

【活動1】

著作権処理の勉強会を実施(及びその窓口)

【活動2】

著作権関連で問題が顕在化しているサイネージ企業の相談窓口をWGとして対応
⇒ 事例として共有化を検討

【活動3】

WG立ち上げ後に、さらに活動方針の検討を実施
⇒ 10月～11月にかけて、2・3回シリーズで音楽著作権の勉強会を実施予定

【参考】JASRACさまとの打合せ概要

■10月6日(火) 15:00～17:00

■ 出席者

JASRAC : 送信部 小島部長、海上主幹、送信部ネットワーク課 有村係長
演奏部演奏課 清水部長、薬師寺係長

DSC : 江口さま、伊能さま、田島さま、中尾、清水

■先方の目的

サイネージ業界が盛り上がりアプローチする会社が増えているため、コンソーシアムから挨拶するべく訪問。サイネージのでの音楽処理の意見交換をしたいというのが主旨。

※一定の占有率がある団体(指定管理業者)の交渉結果は、全てのプレイヤーに適応される。
(指定管理業者の指定は、文化庁の裁量で決まるとのこと。)

■当方の主張

デジタルサイネージ市場はまだ確立していない状況であり、業界を盛り上げるためにJASRACさまにはご支援を頂きたい。

また、手続きについてはなるべく簡略化する方向で調整していただきたい。

■今後について

JASRACさまにて論点を整理し、その課題について議論する。

※日程は先方から連絡あり。

今後の活動について

【第11回プロダクション部会】

- 日時 : 平成21年10月22日(木)16:00～17:30
- 場所 : DSC事務局(赤坂)
- 議題 : ① 第1回アワードについて
② WGの活動内容について
③ 他部会との連携について

【第1回権利処理WG】

- 日時 : 平成21年10月16日(金)16:30～18:00
- 場所 : DSC事務局 会議室(赤坂)
- 議題 : ① 権利処理WGの運営方針について
② JASRACさま打合せフィードバック